

## (2) 木工チャレンジコンテスト

競技内容 【製作部門】

### (1) 予選：規定作品

①予選では、生活や社会の問題を木工の技術により解決できる作品を構想する。  
製作品は以下の条件を満たすものとする。

- ・上記の課題について設計し、3時間30分以内で製作できるものとする。
- ・使用する材料は集成材(t15×200×900 : 2枚)と合板(t4×450×450 : 1枚)とする。
- ・製品の大きさは、3辺の合計160cm以内までとする。  
※材料取りをする際に、縦引きによる切断を含めること。  
※くぎ(真鍮 32mm・38mm)・酢酸ビニル樹脂系接着剤を使用する。  
※製作工程において、さしがねによるけがき、両刃のこぎりによる切断、平かんによる部品加工、くぎ打ちによる組み立て、直角定規等による検査、紙やすりによる仕上げ作業を含むこと。  
※接合金具は(釘、木ねじ、ボルトナット、ノックダウン金具、補強金具蝶番)のみとする。  
[プラスチック等の使用は出来ません。]  
※機械による部品加工は行わない。

以上の条件を満たす作品の構想図(等角図またはキャビネット図)で予選を行う。

なお、この課題は全国大会の作品募集に準ずる課題です。

(予選は作品評価による予選は行いません。)

### ②参加申し込みの方法

- ・課題の条件を満たす作品の構想図(A4のケント紙を使用)
- ・応諾所(全日中webページよりダウンロード)を  
9月7日(金)までに下記の担当者宛にお送りください。(簡易書留での郵送：参加校負担)  
審査の結果、本選出場(大会会場での競技)が決定した場合、担当より競技について連絡があります。(本選の定員は最大16名で、原則として出場は各学校2～3名までです。ただし応募人数には規定はありません。)

神奈川県大会予選通過者は、平成30年9月27日(月)までに大会事務局より参加校へ連絡する。  
作品(構想図)の返却…・神奈川県大会出場者は大会当日に返却

### (2) 神奈川県大会…予選通過者最大16名で行う。(ただし原則として1校3名を予選通過の上限とする。)

○予選の構想図を作品にする。自分の製作した作品についてのプレゼンテーションを行う。

#### 会場準備工具

- さしがね(300×150mm)     けびき     くぎ抜き     げんのう
- 四つ目ぎり     三つ目ぎり     はたがね     クランプ     削り台     両刃のこぎり
- 作業台に付属する万力     平かん     迫入のみ(9mm・15mm)     直角定規     端材
- 木工用接着剤     バケツ     箒     ちりとり
- 雑巾     ビニール袋
- ボール盤【ボルト等の穴あけ用のみ使用可、釘の下穴あけの使用は不可、刃は各自準備】
- ※ これら大会運営本部で用意した工具等、支給材料及び競技室設備・備品以外の物の使用は禁止とします。
- ※ 会場校によって、準備工具が異なることもあります。
- ※ 出場生徒が公平に競技できるよう、随時事務局が判断をしますのでご理解ください。
- ※ 大会に関する情報は県技・家研ホームページにて確認すること

#### 【アイデア部門】

※各中学校ごとに1点で、中学校より直接応募する。(全日中のHPで必ず確認する。)

#### ・その他連絡事項について

※神奈川県より代表1名を推薦する。

[県フェア(略称)の結果、優秀生徒1名を全国大会に推薦する。]

※全国大会推薦者の中学校は、応募規定、個人準備、支給材料、会場準備工具などを、全日中のWebページで要項を確認し中学校側で応募すること。

(全日中 web <http://www.ajgika.ne.jp>)

問合せ、申込先…神奈川県公立中学校教育研究会 技術・家庭研究部会 書記  
厚木市立小鮎中学校  
総括教諭 清水 匠  
〒243-0213 厚木市飯山2367  
TEL : 046-241-1428 FAX : 046-241-3130